

九州大学経営協議会議事録

日時：平成31年3月26日（火）15：00～16：30

場所：九州大学 椎木講堂大会議室

出席者：29名中18名出席

【審議事項等】

1 役員等について

4月1日からの本学執行部体制について、紹介があった。

2 2019年度計画について

2019年度計画について説明があり、審議の結果、これを議決した。

なお、以下のような質疑応答があった。

- ・QS-APPLE2019を開催する計画があるが、QS-APPLEとは具体的にどのようなイベントか。
 - QS-APPLEとは大学評価機関であるQS社が開催する年次総会のひとつ。国際化をキーワードとして、高等教育に関する最新トピックス、課題やグッドプラクティスの共有、国際ネットワークの推進などを目的として開催されている。著名な研究者等による基調講演やディベートに加え、学生の国際化や教員の国際化など5つのテーマで分科会が開かれる。アジアの大学を中心として各大学の国際担当やレピュテーション担当副学長らの参加が見込まれる。
 - QS-APPLE開催をとおして国際ネットワークが強化され、本学のレピュテーション向上が期待される。
- ・研究（者）倫理等による教育をe-learningにより実施する計画があるが、ここでいう研究倫理とはどのようなことか。
 - 論文の盗用・剽窃などの不正行為を行わないよう、自分でしっかりと考えることの大切さを学ばせている。
 - 大学における研究データの保管はとても重要となっており、論文の根拠データが必要とされたときに必ず出せるよう、技術面と倫理面の両面から管理できる仕組みが必要となっている。

3 2019年度国立大学法人九州大学予算編成方針等について

2019年度国立大学法人九州大学予算編成方針等について説明があり、審議の結果、これを議決した。

なお、以下のような意見・質疑応答があった。

- ・人件費予算の不足への対応としてやむを得ないことは理解できるが、戦略的な経費である総長裁量経費を削減するのはあまり好ましいことではないのではないか。
- ・予算を要求するときは、まず優れた実績をつくり、こんなに素晴らしいことやっているのだから予算をつけてくれというロジックであるべき。
 - 貴重なご意見として承り、今後検討して参りたい。

- ・評価指標のひとつとして、会計マネジメント改革の進捗状況があるが、国立大学全体

として会計マネジメント改革が進捗していないということか。

→本学については、電力の共同調達やクラウドファンディング・ネーミングライツの導入など、財務基盤充実のための増収方策と経費削減方策を積極的に実施しているが、国立大学全体としては会計マネジメント改革の余地がまだまだあるということだと考えている。

・評価指標のひとつとして、教員1人当たり外部資金獲得実績があるが、獲得額で評価されるのか。人文社会系分野など、額が少なくなる分野もあるのではないか。

→ご指摘のとおりで、この評価指標については国立大学協会等を通じて改善を求めている。

→運営費交付金の新しい評価・資源配分の仕組みが導入されたが、今後2019年夏頃までに教育研究や学問分野ごとの特性を反映した客観・共通指標及び評価について検討されることとなっている。文部科学省とも対話しつつ、より良い評価・資源配分の仕組みにしていきたい。

→大学としても国立大学協会やRU11など、あらゆるチャンネルで発信していくので、経営協議会の学外委員の皆様にもご協力を仰ぎたい。

・会計マネジメント改革については、九州大学の財務レポート等を見ても九州大学の取組みは評価できると考えている。新しい評価・資源配分の仕組みについては、大学の多様性への配慮が十分ではない面があるが、継続して頑張ってください。

4 国立大学法人九州大学会計規則の改正について

国立大学法人九州大学会計規則の改正について説明があり、審議の結果、これを議決した。

5 病院看護部の管理体制の見直しについて

病院看護部の管理体制の見直しについて報告があり、以下のような質疑応答があった。

・管理職の労働時間管理は大丈夫か。働きやすい環境整備のための取組み状況はいかがか。

→働き方改革の関連で労働安全衛生法が改正され、管理職についても労働時間を把握することが義務化される。

→労働時間を把握し、改善するべき状況であれば適切な措置を取っていく。

→九州大学病院では、従前より「きらめきプロジェクト」を実施し、女性医療人が出産・育児を担いながらも医療の世界で活躍できる環境整備を進めている。

【懇談会】

○ 「有機光エレクトロニクスが切り拓く学理の深化と大学発ベンチャーの展開」と題して九州大学における研究活動の紹介があった。

【その他】

次回の経営協議会は平成31年6月20日（木）に開催予定である旨の案内があった。

（ 以 上 ）